

1. プログラム名:眼科専門医取得コース

2. 指導責任者:後藤 浩(眼科主任教授)

3. 主な指導者:竹内 大(眼科准教授),若林美宏(眼科准教授),熊倉重人(眼科講師),毛塚剛司(眼科講師),森 秀樹(眼科講師),鈴木 潤(眼科講師)

4. プログラムの概要(目標,特色など)

眼科の後期研修を選択される先生方の大半は,勤務医もしくは開業医として眼科一般臨床に携ってゆくことと思います。その際,眼科領域における疾患の病態,検査,治療に対する幅広い知識を修得し,眼科専門医の資格を得ることは非常に重要なことです。ここ最近では医療の質の向上を求める声が増しており,専門医試験も年々難しくなりつつあります。眼科学の進歩に伴い,より専門的な知識が要求されると同時に,検査,処置では臨床の場で実際に経験していないと答えられないような設問が増えてきております。

本コースでは確実に専門医資格を取得できるよう,4年間の研修でこれらの専門知識および検査,治療の手技を修得することを目標とします。

5. 年度毎の研修内容(例)注:4年目以降は,希望に応じて研修内容が異なります。

到達目標は日本眼科学会専門医制度の専門医資格取得のための研修の手引き

(<http://www.nichigan.or.jp/member/senmon/kenshu.jsp>)の中の研修カリキュラムに準じます。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	外来	病棟・外来						麻酔科		病棟・外来		
2年目	関連病院に出張(3年目になる場合もあり)											
3年目	病棟・外来(3ヵ月は外来専属)											
4年目	病棟・外来(3ヵ月は外来専属)											

(初年度に麻酔科研修2ヶ月を行います。期間は麻酔科との調整で変更される可能性があります。)

・1年目の後半から指導医のもとでレーザー治療,外眼部手術,内眼手術(白内障手術を含む)などの実施を開始する。

・2年目の関連病院への出張でレーザー治療,外眼部手術,内眼部手術などの症例数を増やす。

・3年目からは特定の外来診察日の枠を設ける。

6. 週間スケジュール

月曜	夕方:クルズス
火曜	18:00 定例院内研修会 19:30 術前カンファランス、症例検討会
水曜	夕方:クルズス
木曜	午前:病棟患者の教授(准教授)回診 18:30 英文論文抄読会 19:00 木曜セミナー(専門医による講習会)
金曜	夕方:豚眼を用いた白内障手術の顕微鏡下手術実習
(クルズスは主に1年目で行う)	

7. 取得できる資格

日本眼科学会専門医

8. プログラム終了の評価・認定方法

上記7に掲げた専門医を取得することによってプログラム終了と評価します。

9. 処遇・待遇

- ・初期の3年間は後期研修医として月額20万円が支給されます。当直を行った場合には1回につき9800円が支給されます。
- ・週1日(半日ずつであれば2日)の院外勤務が可能です。勤務先は医局で指定します。これに対する給与は勤務先から支給されます。
- ・健康保険, 厚生年金, 労災保険に加入します。
- ・4年目以降の処遇に関しては, 病院の規定に従います。
- ・所定の期間内に休暇を取ることができます。
- ・地方の学会で発表する時は旅費, 宿泊費が病院から支給されます。(上限があります)

10. その他

東京医科大学眼科学教室の特徴は, 眼科における全ての疾患に対して幅広く診療を行っており, なおかつ各分野に関する専任スタッフが揃っているということです。したがって, 当教室での研修により眼科疾患のほぼ全てを経験することができます。大学病院などではとかく専門性が重視されがちですが, 一歩外に出て市中病院に勤務したり, 将来開業してクリニックでの診療を行う際には, 当教室での幅広い診療経験が役に立つことと思います。

眼科というとマイナー診療科の一つで, 比較的工作が楽というイメージがあるかもしれませんが, 近年の医学の進歩により眼科の中でも専門化が進み, 各分野での知見も膨大に増えてまいりました。また, 次々に新しい検査法, 治療技術が開発されております。これらに対する知識および技術を習得することは決して容易ではなく, 眼科の研修は必ずしも楽ではありません。しかし, 後期研修期間における努力により眼科学の最新の知識, 診療技術を得ることができるのであり, また, 現在専門医を取得している医局員は皆そのようにしてきましたので, 皆さんにも頑張ってもらって研修して頂くことを期待します。

なお、本院勤務中は他病院での当直の院外勤務は認めません。すなわち、本院の当直以外には当直業務はありません。

また、乳幼児をお持ちの先生の場合は、勤務が夜遅くならないよう配慮致します。

後期研修医が出張する関連病院(日本眼科学会専門医制度認定研修施設)

東京医大八王子医療センター(東京都八王子市)

東京医大茨城医療センター(茨城県)

社会保険中央病院(東京都新宿区)

厚生中央病院(東京都目黒区)

戸田中央総合病院(埼玉県戸田市)

立川総合病院(新潟県長岡市)